

津久井湖の上に小高い山々を連ねる 南高尾山稜

実施日 2021年6月9日(水)
 天候 晴れ
 リーダー 白石 恵美子
 参加者 山崎富美恵、白石恵美子、渋谷京子、伊藤久雄、石原勝正、宇野輝代、宮崎敏夫 計7名
 費用 電車 JR1,122円(新宿駅起算) 305円
 タイム 高尾駅(10:21)大垂水BS(10:40~10:48)大洞山(11:15~11:28)中沢峠(11:56~12:33)草戸山(14:09~14:34)初沢山(16:30~16:44)高尾駅南口(17:07)

当初の計画の6日(日)が雨予報のため、3日延期の平日山行になった。

大垂水バス停から20号線をバスの進行方向に少し進むと左側に猫の額ほどの狭い駐車場があり、その奥の車止めのゲートを摺り抜けて林道を歩き始める。

今日のコースは小さなピークや峠が計14個(大洞山、コンピラ山、中沢峠、中沢山、入沢山、東山、西山峠、泰光寺山、三沢峠、榎窪山、草戸山、草戸峠、八方台、初沢山)もあり、登降を繰り返す。



中沢峠で中沢山を巻いてしまったことに気づき、12時も回っていたし、たまたまそこに都合よくベンチがあ

ったため、昼食にする。

中沢山まではほんの1分ほどだったため、私を含む二人が代表でピークを踏む。当初の計画の1月だったら木の葉が落ちてもう少し展望が良かっただろうが、コロナのせいで延期したため、暑い夏になってしまい、木々の葉が茂っているため展望はあまりないが、イチヤクソウを始め、



小さな花々が単調な登り下りに彩を添えてくれる。



東山を少し過ぎた所に倒木(?)に彫られた見事な龍とフクロウ(裏は鷲)があり、一見の価値あり。

拓大分岐で、左に東高尾山稜コースを分け、拓殖大西尾根コースを行く。高尾霊園を通り、一旦車道に出

て、今日の山行は終わりと勘違いしそうになるが、まだ初沢山が残っている。蛇足だが、初沢城址は豊臣秀吉による八王子城攻め、落城とともに落城、廃城となり、今はハイキングコースの一部となっているとの事。



また、レポートを書いているわかった事だが、高尾~大垂水のバスは10:17分発が最初だが、相模湖発は8:39分発があるので、日の短い冬は相模湖発が良いのではないかと思う。

参加された皆さん、ご協力ありがとうございました。ステイホームで弛んだ体のリハビリになったでしょうか?また、ご一緒に!

(記:白石 恵美子)

(写真提供・伊藤久雄/石原勝正)

